

21世紀最高のシネマ・オーケストラ

ローマ・イタリア管弦楽団

映画音楽名曲選

Orchestra di Roma Italia

名画のテーマ曲

ローマの休日

ティファニーで朝食を
ライフ・イズ・ビューティフル
フランシス・レイ・メドレー
“タラのテーマ” (風と共に去りぬ)

ニーノ・ロータ

ロミオとジュリエットより テーマ曲

“愛のテーマ” (ゴッドファーザー)

エンニオ・モリコーネ

“愛のテーマ” (ニュー・シネマ・パラダイス)

“愛を奏でて” (海の上のピアニスト)

マスカーニ

カヴァレリア・ルスティカーナ
(ゴッドファーザー3)

モーツァルト

「フィガロの結婚」序曲 (アマテウス)

ほか

画像提供/プレントラスト

青春時代、恋に、友情に、心を焦がした世界名作映画の数々。
その感動の音楽が、モリコーネの愛するオーケストラで蘇る！

※映像の上映はありません

2018年8月15日(水) 18:30開演(18:00開場)
埼玉会館 大ホール

2018年8月16日(木) 19:00開演(18:30開場)
杉並公会堂 大ホール

2018年9月4日(火) 18:30開演(18:00開場)
藤沢市民会館 大ホール

2018年9月6日(木) 19:00開演(18:00開場)
東京芸術劇場 コンサートホール

全席指定 (税込) S席 6,500円
A席 5,000円

2018年3月26日(月)
10:00~発売開始!!

※未就学児入場不可。

- 主催/インプレサリオ東京、茅ヶ崎音楽友協会(9/4)
- 共催/杉並公会堂(株) 京王設備サービス(8/16)
(公財) 藤沢市みらい創造財団芸術文化事業課(9/4)
- 後援/(公財) 埼玉県芸術文化振興財団(8/15)
湘南リビング新聞社(9/4)

お問合せ・ご購入

インプレサリオ東京チケットセンター
☎03-6264-4221(10:00~18:00)

- 埼玉会館(8/15) 窓口販売のみ(休館日を除く10:00~19:00)
 杉並公会堂チケットセンター(8/16) ☎03-5347-4450
 ☆藤沢市民会館(9/4) ☎0466-23-2415
 ☆湘南台文化センター市民センター(9/4) ☎0466-45-1550
 ☆茅ヶ崎音楽友協会(9/4) ☎0467-82-3744
 ☆川上書店茅ヶ崎ラスカ店(9/4) ☎0467-87-3826
 ☆3/28~販売開始
 ※東京芸術劇場ボックスオフィス(9/6) ☎0570-010-296
 ※4/2~販売開始
 チケットびあ【Pコード:111-622】☎0570-02-9999
 ローソンチケット【Lコード:31578】☎0570-000-407
 イープラス http://eplus.jp
 カンフェティチケットセンター ☎0120-240-540

プ
レ
イ
ガ
イ
ド

映画音楽名曲選

ローマ・イタリア管弦楽団

Orchestra di Roma Italia

画像提供:プレントラスト

美術史、戦史、サッカーなど、ヨーロッパを語る上で欠かせない国・イタリア。ダンテ、ガリレオ、ダ・ヴィンチ、カラヴァッジョなど、絵画や天文学などを確立してきた人類の一線には常にイタリアがあります。音楽の分野では、A.ヴィヴァルディ、G.ヴェルディ、G.プッチーニを生んだ国でもあります。そんな永遠の都、ローマ。その類い稀なる美しさと深い歴史から、人々の憧れの的として栄えてきました。世界遺産などの文化的資産が数多く、またローマ歌劇場の存在が、オペラや管弦楽、ドラマなどを市民の身近に据えています。

この度お届けするのは、芸術に恵まれた街・ローマからやってくる生粋のイタリアン・オーケストラ。マイケル・ラドフォード監督のアカデミー賞受賞作品“イル・ポストイーノ”やロベルト・ベニーニ監督“ライフ・イズ・ビューティフル”の録音も行っており、他にも、オリバー・ストーンをはじめ映画界の巨匠のサウンドトラックなども手掛けています。また、エンニオ・モリコーネ、スティング、アンドレア・ボチェリ、エルトン・ジョンなど、世界的に有名なアーティストとの共演や録音なども果たしています。

今回はオーケストラにとってもゆかり深いイタリア映画の名作をはじめとした、誰もが知る映画の名シーンを、ローマ・イタリア管弦楽団という劇伴音楽のスペシャリスト達による演奏で、聴く人の心に感動をお届けします。

指揮: ニコラ・マラスコ Nicola Marasco

イタリア生まれ。U.ジョルダーノ音楽院にてピアノと指揮法、電子音楽を専攻。その後、ベスカラ音楽院に進学。指揮法を学び、P.ベルーゼやJ.バヌラ、リッカルド・ムーティらに師事した。2004年、スポレート劇場の奨学金プログラムを勝ち取り、2005年には、ジュゼッペ・パターネ指揮コンクールにて優勝、2007年にはボローニャ劇場の奨学金を授与される。若くして指揮者としてのキャリアを順調に歩み、これまでにフェニーチェ歌劇場管弦楽団やイタリアフィルハーモニー管弦楽団、ベスカラ交響楽団など、数多くのオーケストラとの共演を果たしている。



コンサートマスター: アントニオ・ペッレグリーノ Antonio Pellegrino

1963年生まれ。イ・ムジチのメンバーとして著名なヴァイオリニスト、バスクワーレ・ペッレグリーノの甥で、同楽団メンバー、エツレ・ペッレグリーノの兄。17歳で音楽院を卒業し、大学院に進学。修士課程終了後、カンボパツ・L.ペロージ音楽院にて教鞭を執る傍ら、ソリストとして演奏活動も熱心に行い、イタリア国内を始め、デンマーク、オランダ、フランス、スペイン、アメリカ、アルゼンチン、日本等で公演を行う。イタリア放送交響楽団、ローマ国立歌劇場主催の数々のコンクールにて入賞。現在ローマ歌劇場にて首席奏者を務める。



オーケストラ: ローマ・イタリア管弦楽団

1990年設立。管弦楽団としてのみならず、アンサンブルや室内管弦楽団としての公演も行っています。特に日本では「ローマ室内オーケストラ」という名前で2008年よりツアーを行い、オペラシティや横浜みなとみらいホールなどでクリスマスの定番コンサートとして親しまれました。また、映画音楽のレコーディングにも力を入れており、過去10年間で携わった作品において、多くの国際的作曲家や指揮者、そしてプロデューサーとの共演を果たしています。クラシックの伝統を重んじるだけでなく、現代音楽への高い順応性と技術から、ポップミュージックからジャズに至るまでの幅広いジャンルにおいて、イタリアを代表するオーケストラのひとつとして活躍しています。



ご注意とお願い

チケットをお求めの際はあらかじめ下記の事項をご了承くださいますようお願い致します。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※本チラシに記載されております出演者・プログラムは2月現在の予定です。やむを得ない事情により、これらが変更となる場合もございますが、お買い上げ頂きましたチケットのキャンセル、変更および払戻しはできませんのでご了承ください。※会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。※写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。※開演後のご入場は制限させていただきます場合がございます。